

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

求職者のニーズが多様化する中、当該ニーズを踏まえた求人の確保及び就職支援に努めるとともに、就職氷河期世代や人手不足の各分野等を対象とする各専門コーナーにおいては、求職者一人ひとりに見合った専門的な支援の実施に重点的に取り組みました。新型コロナウイルス感染症の影響により、来所勧奨やイベント等の開催が一定制限される中、感染症対策を講じた上で、求職者担当者制の実施、セミナーやミニ面接会の開催、求人情報の提供等をできる限り行い就職促進を図りました。また、求人充足対策として、毎週、関係職員による求人充足ミーティングを開催し、求人充足に向け、求人内容の検討やマッチング支援等を行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

全職員を対象に、専門性の向上や知識の付与を図ることを目的として、四半期毎に集合研修を実施しました。また、質の高いマッチングを心掛け、情報提供件数や紹介件数、就職件数を職員自らが確認・把握・管理して検証・改善を繰り返し行い、必要に応じて管理者から助言等を行うことにより、職業紹介に関する技法の向上に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

新型コロナウイルス感染症の影響により、長期滞在を避けたい求職者のために、持ち帰り求人情報誌の充実やハローワークにおける支援内容周知用パンフレットの分かり易い位置へのレイアウト変更、職員による来所者端末の操作案内等、来所者の目的に応じて、より利用しやすくなるよう総合案内窓口の強化を図り、利用者サービスの改善・向上に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者ニーズの多様化とともに、ハローワークの支援を要する求職者の増加も顕著なことから、これまで以上に利用者本位のサービスを展開していくため担当職員の専門性向上を図り、一人ひとりの求職者に寄り添った的確な支援を行うよう更なる業務の円滑な実施及び効果的な運営に努めてまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ウイズ・ポストコロナを踏まえた業務運営が求められることから、セミナーや面接会をはじめとした従来の運営方法について精査していくとともに、懇切・丁寧・迅速な接遇に努めてまいります。併せて、今後の雇用情勢についても状況を注視し、時宜に応じた対応を図ってまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業 紹介により、正社員に 結びついた就職水河 期世代の不安定就労 者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数	障害者の 就職件数	生涯現役支援 窓口での65歳以 上の就職件数
実績	4,979	5,519	1,504	121.1%	444	15,684	2,365	369	115
目標	5,235	5,694	1,565	130.4%	370	17,456	2,614	359	102
目標達成率	95.1%	96.9%	96.1%	92.9%	120.0%	89.8%	90.5%	102.8%	112.7%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率